

平成31年度 風の子保育園 事業計画

風の子保育園のめざすもの（運営理念）

- ① 子ども達が自然の中でのびのび育つことのできる保育園
集団の中で一人一人が大切にされ、自主性と社会性を見につけ豊かな感情と思考力の発達をめざした保育を！
- ② 産休明けから就学まで、年齢・障がい・保育時間を問わず、保育を必要とする子ども・保護者への立場にたった保育の創造をめざそう！
- ③ 父母・職員・後援会・地域住民がひとつになって、皆でつくり皆で育て地域から愛される保育園に！
- ④ 子ども・父母・職員の立場を大切にし、皆の財産である保育園を民主的に運営しよう
- ⑤ 保育をめぐる様々な要求を大切にし、その一つ一つを子どもと保育を必要とする父母の立場に立って、実現できるよう、保育運動を発展させよう。

事業計画

前年度の40周年記念事業は、職員の団結のもとに、この10年を振り返りまとめる取り組みでした。中心になって行った職員の力は大きく、世代交代を感じさせるものがありました。

次世代への仕事の引き継ぎを考え、今年度新たな体制のなかで仕事の整理と分担をして引き継いでいきたいと考えています。また、今年度から職員の有給休暇5日取得が義務付けられ、フリー保育士をおき、全体体制の中で調節をしながら取得できるように考えていきます。

0歳児クラスの子どもの受入数が4月は5人と少ないですが0・1・2歳児の乳児クラスの受け入れを月齢と発達差を考慮しながら柔軟に行う保育体制にもっていききたいと考えています。

全体総数110名です。職員24名（うち新採1名、育児休暇1名 育児短時間1名 高齢者1名）で保育していきます。2歳児に障がい児を含めた21人を5人の保育士でみていきます。

地域事業については、保育園体験（1・2歳児の月預かり）・一時預かり事業を引き続きおこないます。

- ① 体制の変更（園長・主任体制から園長・事務長・主任体制）を行い、仕事の整理をしながら引継ぎが円滑に行われるようにしていきます。
- ② 人件費と大きく関係している給与表・給与体系について第三者の客観的な意見と指導をいただきながら提案・変更までを行っていきます。
- ③ 職員の有給休暇5日取得ができるよう体制の保障・工夫をしていきます。
（フリーは2人。柔軟な保育体制をとりながら計画的に休暇の保障を行っていきます）
- ④ キャリアアップ研修の2年目の年です。該当者は、一部の職員ですが計画的に受けていきます。第51回全国保育団体合同研究集会（名古屋開催）があり、昨年の記念大会には行けなかったこともあり少人数であっても参加していきたいと思えます。